

ウィズあい 大垣



学びあい、教えあい、支えあい、助けあいみんなで一緒に男女共同参画社会づくりを進めましょう

2025 年（令和 7 年 3 月）第 29 号

人口減少が続くなか、多くの地方が若年女性の都会への人口流出に悩まされています。大垣市も例外ではないと、感じたことがある人もいるのではないのでしょうか？

若年女性の都会への人口流出がなぜ止まらないのか、また、その解決方法について、令和 6 年度 大垣市男女共同参画フォーラムで基調講演をしていただいた 田代 達生 様 に講演内容のサマリーを寄稿していただきました。

たしろ たつお 田代 達生 様

プロフィール：カンダまちおこし株式会社（十六フィナンシャルグループ まちづくり会社）代表取締役社長

1976 年岐阜市生まれ。京都大学文学部、名古屋大学経済学研究科修士課程修了。1999 年十六銀行入行、営業店勤務やシンクタンク研究員を経て、2022 年より現職。2022 年、十六総研主任研究員として、地方のジェンダーギャップ解消に関する提言書

『「女子」に選ばれる地方』をとりまとめ発刊した。朝日屋と鶴岡屋と大垣サウナが好き。



特別寄稿

ジェンダーギャップ解消が地方を変える！ 「女子」に選ばれる地方

「なぜ、岐阜県から、そして大垣市から若い女性が離れていくのか？」

今、非常に注目されているこの問題について、その原因や構造を明らかにし、解決に向けた方向性を提示するのが私の講演になります。

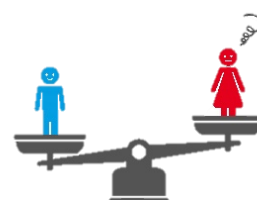
岐阜県のほぼ全域は、第二次産業がまちの稼ぐ力の中核です。そして岐阜県のほぼ全域、それには大垣市も含まれますが、若い女性が流出する傾向が顕著です。人口動向を詳しく調べたところ、都市部に流出しているのは、特に 20 代の女性です。この現象を「都市の女性化、地方の男性化」といいます。

その大きな理由は、地方における仕事、家庭、地域、あらゆる箇所に存在する「男女の格差」すなわちジェンダーギャップそのものにある、ということがわかってきました。

岐阜県は、具体的には「経済」のジェンダーギャップが大きいのが問題です。男女の賃金格差が全国平均よりも大きく、また女性の管理職比率は顕著に全国平均を下回っています。さらに、岐阜県の女性社長比率は 6.0%と 15 年連続で全国最下位です。（15 年連続で最下位って、狙ってもなかなか難しいですよね？）。

すなわち、岐阜県は、女性が管理職になることに何らかのハードルがあり、またフルタイムで働いても補助的な業務しか任されず、給与面での男女差が大きい。特に製造業が多いエリアほど、この傾向が強く表れています。

このような状況の中で、多様な価値観を持つ若い女性たちは、より自由に活躍できる場を求めて都



市部へ移り住んでいくのです。そして岐阜県には、従来の保守的な価値観に沿った生き方を望む女性が残る。このようなサイクルが続けば、岐阜県は若い女性から選ばれなくなるまちなり、その結果としてまちから若い女性が消えているのです。この先に待つ未来は、その地域が静かに滅んでいく、ということです。

では、どうすれば岐阜県は、そして大垣市は若い女性に選ばれる場所になれるのでしょうか？

一つは、女性が活躍できる魅力的な仕事を地方につくることです。職場での無意識の性別による役割分担を見直し、時間や場所にとらわれない柔軟な働き方ができる職場づくりをすれば、子育て中の女性にとって魅力的な職場とな

ります。人手不足に悩む各企業にとっては、柔軟な働き方の拡大は他社との差別化ができ、採用力において大きなアドバンテージにもなります。

そして、より重要なことは、「女性の社会進出」の前に「男性の家庭進出」を進めることです。すなわち、男性がもっと積極的に家事や育児に関わることです。企業は長時間労働を見直し、男性が家庭で過ごす時間を増やすことで、女性の負担を減らすことができます。男性の育休取得を推進することはその第一歩になります。



男性の育休取得推進講座

「地域も働き方も変化させる男性育休」を開催しました！

男性の育児休暇取得を推進するため、オンラインセミナー「地域も働き方も変化させる男性育休」を開催しました。

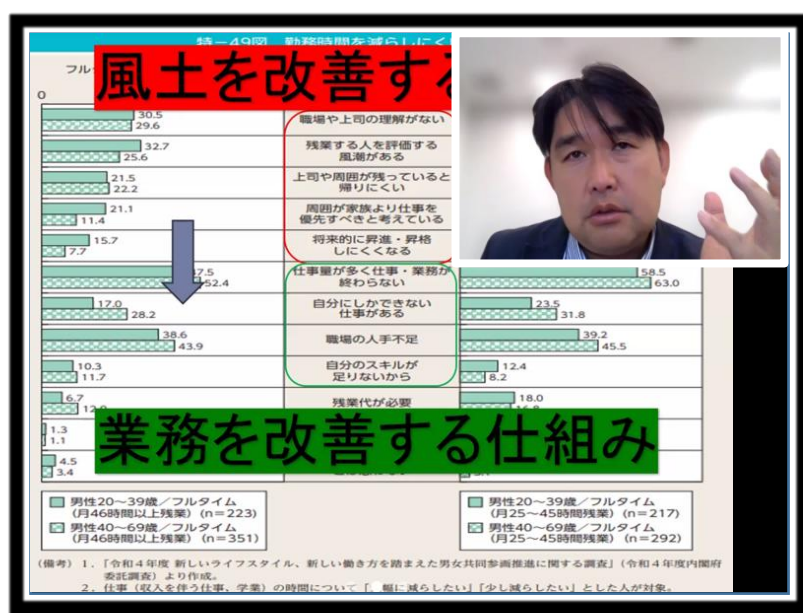
講師に株式会社ファミリーエ 代表取締役社長 徳倉 康之 様をお迎えし、男性が育休を取得することにより、どのように働き方や意識に変化が生まれるか、また、企業や地域の活気につながっていくかについて、ご自身の育休中の経験をもとにお話を伺いました。

さらに、育休取得のメリットや、育児・介護休業法のポイントや改正にも触れながら、参加者の不安や疑問に丁寧に答えていただきました。

【参加者の声】

- ・男性の育休取得を積極的に進める重要性に改めて気づきました。社風を変える取り組みが必要な原因、業務を変える取り組みをする原因などヒントをいただけたと思います。
- ・男性の育休取得推進において、全ての人に共通する定時退社と有休取得が第一歩という話が新鮮でした。
- ・社会全体の育休取得の現状や今後の課題などを知ることができる貴重な機会でした。

今後の業務の中で参考になる点があったので、得た知識を今後も生かせるように業務に取り組んでいきたいです。



令和 6 年度

男女共同参画フォーラムを開催しました！

市は、大垣市男女共同参画推進連絡協議会との共催により、令和 7 年 1 月 25 日にスイトピアセンター音楽堂にて男女共同参画フォーラムを開催しました。テーマを「あなたがまちを変える ～地域の活力と魅力を生み出す男女共同参画～」とし、男女が互いに尊重し、だれもがいきいきと活躍できる男女共同参画社会の実現に向けて考えました。

【基調講演】

田代 達生 様より、ジェンダーギャップ解消の妨げとなっている要因や、「女子」に選ばれることの重要性について『ジェンダーギャップ解消が地方を変える！「女子」に選ばれる地方』と題し講演いただきました。

岐阜県や大垣市のデータを使用した分析で、問題を身近にとらえることができ、現状を変えるために自分たちが今からどのように動くべきなのか考えることができました。



【分科会報告】

男女共同参画フォーラムの開催に先立ち、11 月～12 月に開催した 4 つの分科会について、各企画運営団体から報告を行いました。

全体会のテーマに沿って、地域や働き方、女性の視点に立った防災などの課題について、話し合い、理解を深めた内容の報告がありました。課題の発見やその解決方法など、各分科会の詳しい内容については、前号のウィズあい大垣に掲載しています。



【ひとひとの男と女のかがやきまちづくり表彰】

大垣市では、男女共同参画社会づくりへの意識の高揚並びに実践活動の促進を目的として、男女共同参画を積極的に推進し、その功績が顕著であった個人や団体、事業者の方を表彰しています。

令和 6 年度は、「個人及び団体の部」において、金森 律子 様、「事業者の部」において、栄光堂ホールディングス株式会社 様を表彰し、男女共同参画フォーラムにて表彰式を行いました。



【参加団体の活動に関するパネル展示】

男女共同参画フォーラムの開催にあわせて、男女共同参画推進連絡協議会の参加団体及び、男女共同参画センター登録団体の活動に関するパネル展示を行いました。1 年間を通した各団体の取り組みや行事等について写真を交えて紹介されました。さらに、活動の一環として作製されたジェンダーギャップに関するパネルも展示されました。



共働き時代 応援！男性のための片付けスキルアップ講座

男性が家事に積極的に参加することを応援するため、整理収納アドバイザーの高桐 久恵 様を講師にお迎えし、片付けについての講座を開催しました。

居心地の良い自分の理想の家にするために、そもそもどうして家が片付かないのか、片付けるというのはどういうことなのかといった整理収納の基本を学びました。さらに、便利な収納道具を活用した片付けの方法や、コツについても教えていただきました。



【参加者の声】

- ・片付けの順序が分かったので、取り組み易く感じました。同じような悩みを他の家庭も抱えていて、我が家だけの問題ではない事を知り、安心しました。
- ・捨てることが苦手で、自分の服や靴がどんどんたまってしまいます。さっそく迷いBOXを作って、とりあえず1年、様子をみようと思います。



毎年3月8日は、国際女性デーです！

国際女性デーは、女性の権利や政治・経済分野への参加に対する支援を盛り立てていくため、1975年に国連が制定しました。

女性たちが、平和と安全、開発における役割の拡大、組織やコミュニティにおける地位向上などによって、どこまでその可能性を広げてきたかを確認すると同時に、今後のさらなる前進に向け話し合う機会となっています。

大垣市は、国際女性デーを象徴するミモザの花の色（黄色）でのライトアップや啓発展示を行いました。



TuLiP(大垣女短ジェンダーについて考えるサークル)が作成した展示物

相談の窓口

ひとりで悩まず、困ったことがあればお気軽に相談窓口へご相談ください。

- | | |
|---------------------------------------|-------------------|
| ○ DV相談ナビ 短縮ダイヤル（最寄りの相談窓口につながります） | ☎ #8008（はれれば） |
| ○ DV相談プラス（24時間対応） | ☎ 0120-279-889 |
| ○ 女性相談【社会福祉課】月～金 9:00～16:00（祝日を除く） | ☎ 81-4111（内線2470） |
| ○ 女性の悩み相談【ハートリンクおおがき】水・金・土 9:00～16:00 | ☎ 47-7188 |
| ○ DV相談プラス（メール、チャット相談） | 右記二次元コード |



大垣市男女共同参画に関するメール配信

男女共同参画センター「ハートリンクおおがき」等で実施する男女共同参画に関する講座やイベントなどの情報を配信しています。ぜひご登録ください。



◆編集・発行 大垣市市民活動部 男女共同参画推進室

電話：0584-47-8549

Eメール：danjo@city.ogaki.lg.jp

—法務省 人権啓発キャッチコピー— 「誰か」のこと じゃない。